



東北大学

報道機関 各位

平成26年12月17日

東北大学大学院理学研究科

文部科学省科学研究補助金・新学術領域研究「気候系の hot spot」  
研究成果アウトリーチ 「海と大気のはなし2」 講演会開催のご案内

文部科学省科学研究費補助金・新学術領域研究「気候系の hot spot」の研究成果を公開する事業の一環として、理科の授業で使える話題を提供することを目的に、教育現場で理科教育に携わっておられる教員の方々等、広く社会一般の方を対象とした研究成果のアウトリーチ活動「海と大気のはなし2」を、東北大学大学院理学研究科が共催し、開催することになりました。

我々の住む地球上で、身近に接している海や大気には、まだ十分に解明できない謎が数多く残っています。その中でも特に、日本を含むアジア周辺域の気象・海洋で観測される自然現象に注目し、調べているのが本研究課題、科研費新学術「気候系の hot spot」です。「気候系の hot spot」では気象・海洋の研究者が協力し、様々な観測手法を用い、計算機を駆使して、現象の解明にあたっています。

本講演会では、本科研費「気候系の hot spot」に参加している大学教員、研究機関研究者が、海と大気に関わる自身の研究の話題から、理科教育の現場の授業ですぐに使えるような話題をわかりやすく紹介します。さらに、岩手大学「学校气象台」、仙台管区气象台から東北地方で行われている気象観測を中心とした自然現象の日々の観測の話も紹介していただく予定です。理科の授業が減り、理科離れが問題となっている昨今、学校で理科教育に携わる方と第一線の自然科学研究者とのサイエンスコミュニケーションである本企画は、間接的な理科教育の支援となることを目指しています。

市民の皆様にも広く周知いただくとともに、当日は取材の上、紙面、番組等でご紹介いただけますようお願いいたします。なお、取材を希望される際は、別紙取材申込書にてお申込みください。

<記>

【日時】平成27年1月10日（土）9時30分から15時00分（開場9時15分）

【場所】東北大学片平キャンパス 東北大学片平キャンパス 片平さくらホール 会議室

【演題】「海と大気のはなし2」

【対象】児童・生徒の理科教育に携わる先生方、教員を目指す学生さん、一般の方

【申込方法】氏名、職業、連絡先（メールアドレスや電話番号など）、参加希望（午前の部、午後の部、午前・午後とも）を記入して、下記までFAXで申込みください。

※当日参加を受け付けますが、FAXフォームより事前受付を行った方を優先とさせていただきます。

※ご注意：駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用の上お越しください。

## 【参 考】

講師および話題：

1. 「冬の台風！？爆弾低気圧とは？」  
吉田 聡 独立行政法人 海洋研究開発機構アプリケーションラボ 研究員
2. 「身近に流れる海流の話」  
佐々木 克徳 北海道大学 大学院理学研究院 講師
3. 「天気予報と地球温暖化予測の仕組み」  
西井 和晃 東京大学先端科学技術研究センター 助教
4. 「海の塩分分布は天然の雨量計」  
須賀 利雄 東北大学 大学院理学研究科 教授
5. 「地球の様子を、日々、観測すること」  
仙台管区気象台
6. 岩手大学「学校气象台」報告 --北岩手山波状雲の力学的構造に関して--  
名越利幸 岩手大学 教員養成支援センター長 教育学部理科教育科 教授

・ 科研費新学術「気候系の hot spot」 ホームページ

<http://www.atmos.rcast.u-tokyo.ac.jp/hotspot/jpn/outreach/index.html>

以上

(お問い合わせ先)

東北大学大学院理学研究科大気海洋変動観測研究センター  
助教 吉岡 真由美

電話：022-795-5793

FAX：022-795-5797

Email：[airsea@caos-a.geophys.tohoku.ac.jp](mailto:airsea@caos-a.geophys.tohoku.ac.jp)

# 「海と大気のはなし2」講演会 取材申込書

12月26日（金）までにFAXにて申込みください。

（送付先：東北大学大学院理学研究科 大気海洋変動観測研究センター 吉岡 宛

E-mail: airsea@caos-a.geophys.tohoku.ac.jp FAX: 022-795-5797)

## 【申請者記入欄】

申込日： 年 月 日

貴社名	
ご住所	
ご担当者名	
ご連絡先	電話番号：  電子メールアドレス：
取材班の人数 (複数の場合はご氏名をご記入ください)	
使用機材／台数	
放送番組／紙・誌名	
放送／発行予定日	

# 海と大気のはなし2

主催 文部科学省 科学研究費補助金 新学術領域研究 気候系の hot spot  
共催 東北大学理学研究科 岩手大学「学校气象台」研究会 仙台管区气象台  
後援 宮城県教育委員会 仙台市教育委員会 公益社団法人日本気象学会 日本海洋学会

授業ネタ  
満載!!

2015年1月10日(土)  
9:30~15:30 (受付9:15)

東北大学片平キャンパス内  
片平さくらホール

当日混雑が予想されるので裏面申込用紙にて事前の申込みをお願いします。

子どもたちの  
「なぜ？」を  
育てよう!

子どもたちに自然現象のおもしろさを伝えて、こどもたちの「なぜ？」を引き出したい、「どうして？」を考えてもらいたい、「どうしてわかったの？」に答えたいと思っている先生方は多いと思います。

そんな先生方に、科研費新学術領域研究「気候系の hot spot」に参加している第一線の4人の研究者が、海と空の観測をもとにした研究テーマから最新の話題を提供します。

すぐに授業で使える、いま、海と空を見て調べている人たちの話を聞きに来てください。

われわれが感じている研究のワクワクを、講演会を通じてみなさまから子どもたちに伝えていただけたら幸いです。

## 講演テーマ

### 講演1 冬の台風!? 爆弾低気圧とは?

吉田 聡 独立行政法人 海洋研究開発機構アプリケーションラボ 研究員

### 講演2 身近に流れる海流の話

佐々木克徳 北海道大学 大学院理学研究院 講師

### 講演3 天気予報と地球温暖化予測の仕組み

西井 和晃 東京大学先端科学技術研究センター 助教

### 講演4 海の塩分分布は天然の雨量計

須賀 利雄 東北大学 大学院理学研究科 教授

### 報告

岩手大学「学校气象台」報告 -北岩手波状雲の力学的構造に関して-

名越 利幸 岩手大学 教員養成支援センター長 教育学部理科教育科 教授

お問い合わせ

東北大学大学院理学研究科  
大気海洋変動観測研究センター

Tel: 022-795-5793

Fax: 022-795-5797

担当: 吉岡

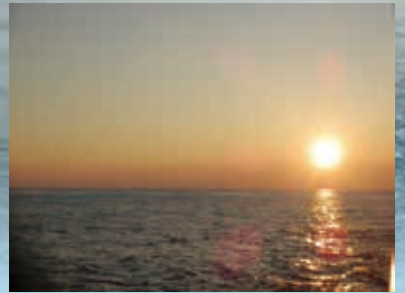
# プログラム

# 海と大気のはなし2

- 9:30～ 開会の挨拶、趣旨説明
- 9:40～ **講演 1** 「冬の台風!?爆弾低気圧とは?」 吉田 聡
- 10:10～ ミニ質問コーナー
- 10:30～ **講演 2** 「身近に流れる海流の話」 佐々木克徳
- 11:00～ ミニ質問コーナー
- 11:20～ **講演 3** 「天気予報と地球温暖化予測の仕組み」 西井和晃
- 11:50～ ミニ質問コーナー
- 12:10～ **講演 4** 「海の塩分分布は天然の雨量計」 須賀利雄
- 12:40～ 午前のまとめ
- 13:05～ 昼休憩 展示見学時間
- 13:45～ 「地球の様子を、日々、観測するということ」 仙台管区气象台
- 14:15～ **報告** 岩手大学「学校气象台」報告  
ー北岩手波状雲の力学的構造に関してー 名越利幸
- 14:30～ 総合討論
- 14:45～ 閉会の挨拶



2012年7月 鹿島沖 太平洋上の観測船(勢水丸)より  
気象ゾンデ放球のようす



2012年7月 鹿島沖 太平洋上の観測船(若鷹丸)より  
撮影された夕日

## 会場までのアクセス

## 東北大学片平キャンパス「片平さくらホール」



東北大学片平キャンパス



片平 さくらホール

- [徒 歩] JR仙台駅より約25分
- [バ ス] 仙台駅前西口バスプール11番乗り場より
  - 仙台市営バス700系統『霊屋橋・動物公園』経由 緑ヶ丘行に乗車『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
  - 仙台市営バス705系統『霊屋橋・動物公園・日赤病院』経由 八木山南団地行に乗車『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
- 仙台駅前西口バスプール12番乗り場より
  - 仙台市営バス707系統『動物公園』経由 長町ターミナル行に乗車『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
  - 宮城交通バス『八木山動物公園』経由 長町駅東口行に乗車『青葉通一番町』または『東北大正門前』下車
- [地下鉄] 地下鉄仙台駅より富沢方面行乗車『五橋駅』下車北2番の出入口より地上へ片平キャンパスまで徒歩約10分
- [タクシー] 『東北大学片平キャンパス南門』と指示  
JR仙台駅より約5分

※会場に駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

- ・東北大学はキャンパス内全面禁煙です。喫煙スペースはありません。
- ・本講演会では昼食・軽食等の提供はいたしておりません。
- ・会場内は飲食禁止です。2F廊下、ホワイエでお願いいたします。
- ・東北大学片平キャンパス北門付近、さくらキッチン、レストラン萩をご利用ください。

## 参加申込書

当日混雑が予想されるので事前の申込みをお願いします。

## FAX 送信先

**022-795-5797**  
東北大学大気海洋変動観測センター

氏 名	学校名
連絡先 TEL	E-mail

参加希望 ○をしてください	午前の部	午後の部	午前・午後とも
------------------	------	------	---------